

(補足資料)

日本スポーツ協会のバレーボールコーチ 1 「専門科目」取得に関する補足資料

1. この制度の概要

この制度は2022年度までの特例措置として日小連の指導者二次講習受講者が、コーチ1に移行するために必要な「専門科目」を取得するための制度です。

なお、二次講習受講者がコーチ1を取得するためには「専門科目」と「共通科目」の取得が必要になります。「共通科目」はスポーツ少年団の育成員資格(33KXXXX)を取得していれば免除されます。育成員資格のない人は別途「共通科目」の取得が必要になります。

2. レポート提出に関する補足事項

- ① レポート提出に必要な「コーチングバレーボール(基礎編)」は、定価2,000円です。書店もしくはインターネットなどで購入することができます。古本等もあるかもしれません。
- ② 第3章「子供たちを理解する」は、4~5ページ分ですがグラフ等もあるため、この章から2,000文字以上のレポートを書くには少し苦勞するかもしれませんが、例えば文章を引用しながら「これについて自分はこう思う」とか「こういう経験をした」といった書き方でいいのではと思います。レポートの内容としては指導者として余程ピントがずれたことを書かなければ多分合格できると思います。
- ③ 審査認定料を振り込んでからレポートと申込書をメールに添付して送付してください。レポートと振込が確認されたらその旨返信メールがきます。
- ④ 5月提出の場合、合格すれば8月頃に修了証が送られてきます。

3. 「コーチ1」取得について

「コーチ1」を取得するためには「共通科目」と「専門科目」の取得が必要になります。スポーツ少年団の育成員資格で「共通科目」が、このレポート提出による「専門科目」取得で「コーチ1」の取得が可能になります。

4. 「コーチ1」の取得方法

- ① 日本スポーツ協会の「指導者マイページ(<https://my.japan-sports.or.jp/login>)」で自分の登録を行います。
- ② 上記ページにログインしたら画面の右側にメニューがあり、「資格を取得する」の中に「免除申請」があるのでそれを選んで免除申請をします。
免除申請では「共通科目」にスポーツ少年団の育成員の認定証のコピーを添付し「専門科目」にこのレポート提出&合格により送られてきた修了証のコピーを添付して申請します。
- ③ 免除申請が承認されたら5月提出の場合は、12月前後に「登録料の納付」の案内がくるので納付してください。
- ⑤ 納付したら5月提出の場合は3月頃までに「コーチ1」の登録証(カード)が送られてきます。

5. その他

- ①「コーチ1」の取得までには1年くらいかかります。10月提出の場合はその分遅れます。
- ②レポート提出の「申込書」や「レポートの様式」は日小連のホームページ(<http://jeva-web.com/>)からダウンロードしてください。
- ③上記のことは一か所で説明されていないので「指導者マイページ」や「日本スポーツ協会」のホームページなどにあちこちに書かれているので結構理解するのが大変でしたが、この方法で自分と同チームのもう1名も昨年度無事に移行ができたので大丈夫だと思います。不明点があればメール等いただければわかる範囲でお答えします。

以上 県小連副競技委員長 八木 薫 (yagikun0719@gmail.com)